

キャリアアッププログラム2026（1学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	ビジネス文章表現－文章表現の基本を学び直す－	
副題	～相手に伝わるわかりやすい文章を書きたいあなたのために～	
受講対象者	ビジネス文章表現に関心のある人	
講座概要	ビジネス文章の基礎は、相手に伝わるわかりやすい文章を書くことです。そのためには、ビジネス文章の特性を理解し、作成の考え方を身につけることです。その際に、ビジネス文書の書き方の規範を知ることが大切ですが、同時に実際の場面で作成される文書の個々の背景・意図を理解することが肝心です。この講座では、実際の場面をできるかぎり具体的に想定して、何を、どのように書き、相手にどのような行動を促そうとするのかなどについて、講義と議論をまじえて行います。	
到達目標	ビジネス文章表現の基本や文書作成の考え方を学び、文章表現の応用力を身につけます。	
講義計画	第1回	ビジネス文章の基本－伝わる文章－
	第2回	メール文書の作成－件名、用件、展開、典型的な表現－
	第3回	文章の内容・構成と読み手の認識－読み手の反応の推測－
	第4回	文書作成の目的と表現の機能－謝罪、依頼、お断り、督促－
	第5回	生成AIを使った文章の構想－提案内容の読み取り－
	第6回	生成AIを使った文書の改善－読み手の視点に立った修正－
講義の形式	座学とディスカッション（演習）併用	
講義方法	対面講座	
講義の進め方	毎時の授業は次のように進める予定です。 1)例としてよくないビジネス文書（NG文書）を読み、問題点を話し合う 2)類似のNG文書について経験を交流する 3)NG文書が生まれる原因・背景を確認する 4)改善点を確認してNG文書を書き直す	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	ビジネス文書に関する様々な指南書が出版されています。これらの本で述べられている理論や事例を参考にしながら、文章を書いてみましょう。実際に書いてみることで、内容が良く理解できたり、さらに、自分の書き方の問題点が見えてきたりします。文章を書く上での課題や問題点が見えてきたらしめたものです。一方で、文書作成に生成AIを利用することはいまや日常的です。その使い方を知ることで、文書作りがさらに効率的になります。講師自身も生成AIを決して上手に使っているわけではないので、みなさんといっしょに勉強して技能の向上に努めたいと思っています。	
講師紹介	<p>木本 一成（きもと かずしげ） 教養教育部 教授</p> <p>小・中・高校における文章表現指導（特に、生活文から論理的文章・創作文への展開）を研究テーマとしています。本学では日本語文章表現科目を担当し、レポートやビジネス文書の読み方・書き方を指導しています。文章の書き方を学ぶことが、学問することや働くことについての理解に少しでも貢献できるよう努めています。</p>	

キャリアアッププログラム2026（1学期）講座シラバス

【アドバンス科目】

科目名	忙しいビジネスパーソンのための実践戦略思考	
副題	— 戦略思考で仕事とキャリアを問い直す6つの技法 —	
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・チームの方針や方向性を、より明確に示したい方 ・上司・顧客・他部署を説得するための論理の骨格を強化したい方 ・経営戦略論の基本を体系的に学び直したいが、時間的制約の大きい方 といった課題や期待をお持ちのビジネスパーソンのみなさんを対象とします。 ※初学者歓迎。基礎から丁寧に解説します。	
講座概要	本講座では、 <ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略の基本フレームワーク ・失敗しにくい意思決定の型 ・現場で使える思考プロセス を、6つのステップで体系的に扱います。 	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略のフレームワークを用いて自社や自分の業務をこれまでとは違う視点で捉え直せる ・自分の考えを、相手に伝わる形で整理し、説明するための基礎的な型を身につける ・仕事上の意思決定について、理由をもって考えられるようになる ・情報量が多い状況でも、「何を考えるべきか」を的確に掴むことができる 	
講義計画	第1回	ビジネスの全体像をつかむ術 ～ビジネスモデルキャンバスで“見えない構造”を浮き彫りに～
	第2回	環境分析で成功の道筋を見極める ～SWOT分析・3C分析～
	第3回	競争力を左右する構造を読む ～ファイブフォース分析～
	第4回	イノベーションのジレンマとわな ～成功事例の“落とし穴”に学ぶ～
	第5回	戦略立案の方法 ～仮説思考計画法、リーンスタートアップとは何か～
	第6回	戦略を動かす！～リーダーシップの実践術～
講義の形式	「講義＋演習＋受講者からの質問」で構成	
講義方法	対面講座	
講義の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者の質問を取り上げながら進行 ・資料＋ワークシートを併用 	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。講義資料は毎回配布します。	
受講者へのメッセージ	この講座は、あなたの毎日の仕事を、フレームワークや理論を使いながら、どう考え、どう説明し、どう動かすのかを整理していきます。すぐに正解が見つからなくても構いません。考えるための軸を持ち帰り、明日の仕事に少し違う視点を持ち込むことができれば、それだけでもこの講座にご参加いただく意義があると思います。	
講師紹介	岡本 康昭（おかもと やすあき）経営学科 教授 1983年立命館大学経営学部卒業後、同年に住友銀行（現三井住友銀行）入行。2014-2020年ジャパンネット銀行（現PayPay銀行）執行役員。2020年2月退任後、同年4月から現職。一般社団法人広島県中小企業診断協会正会員、中小企業診断士。公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会正会員、消費生活アドバイザー。著書に『ケースで学ぶものづくり中小企業の戦略～広島から全国、そして世界への躍進～』	

キャリアアッププログラム2026（1学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	トランプ関税と地経学	
副題	グローバリズムからの転換	
受講対象者	経済学的考え方を身に付けたい方、いつもとは違う視点で国際経済の動きを捉えたい方	
講座概要	金融資本が世界市場を自由に移動することを目的とし、世界中、同じルールのもとでビジネスができるようにするというグローバリズムの流れが、第一次トランプ政権から変わった。国の安全保障を経済的手段で行うという地経学の考え方について、トランプ関税を題材にみていく。	
到達目標	経済学的な考え方で、体系的に物事を捉えるようになる。	
講義計画	第1回	トランプ関税、グローバリズムからの転換 ～産業の空洞化からの反省、財、サービスの移動対資本の移動、制度の画一化
	第2回	地政学とは何か ～シーパワーとランドパワー、第一次世界大戦と第二次世界大戦
	第3回	中国の一带一路構想とその限界 ～孫子の兵法と地政学の失敗
	第4回	トランプ関税とその限界 ～ティーパーティー事件と25%の意味、関税自主権の意味と独立戦争
	第5回	南北戦争勝利の北軍の勝利の原因は、リンカーンのホームステッド法
	第6回	地経学とは何か ～一带一路構想対トランプ関税の時代から理解し合う時代へ
講義の形式	座学	
講義方法	対面講座 ※新型コロナウイルス感染症感染状況により中止となる場合があります。	
講義の進め方	受講者の方々の質問やご意見がこの講義をつくり、理解を深めますので、積極的にご発言ください。なお、上記の授業計画の順番や内容は、受講者の方々の興味や関心、そして世界経済の状況の変化によって、若干変わる場合がありますのでご了承ください。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	一般につかみどころのないと思われる「経済学」の考え方が、ビジネスでも重要な武器になると考えています。講座の内容は、最終的にはアドバンス・レベルに至りますが、事象の因果関係や世界経済との関係を大枠で捉えてもらうためですので、身構えずに参加してください。	
講師紹介	<p>野北 晴子（のきた はるこ） 経済学科 教授 佐賀県生まれ。1986年佐賀大学経済学部卒業、89年広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了、93年同大学院経済学研究科博士課程後期満期退学、90年広島経済大学助手、94年講師、01年助教授を経て、07年より現職。共著(2025)『ケースで学ぶものづくり中小企業の戦略』同文館出版、共著(2026)『日本の経済と経済政策』同文館出版</p>	

キャリアアッププログラム2026（1学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	Excel で0から学ぶファイナンスと財務	
副題	Excel を使用してファイナンスと財務の初歩的な知識を学ぶ	
受講対象者	企業によるお金の調達や運用、売上・費用・利益などの見方について興味はあるが知識はあまりなく、ゼロからその知識を学びたいと思っている方。これからファイナンス・財務の世界に足を踏み入れたいと思っているが、難しそうでなかなか一歩を踏み出せない方。企業の財務活動の基本を知り、これからのキャリア形成などに役立てたいと考えている方。ファイナンス・財務に関連するExcelの基本操作を初歩から学びたいと思っている方。	
講座概要	企業の財務活動、財務的意思決定について深く知るには、学習の最初の段階でコーポレート・ファイナンスや財務諸表の知識の「大まかな地図」を頭に入れておくことが大切だと思います。この授業の目的は、受講生の皆さんが、その「大まかな地図」を描くことができるようになっていただくことです。また、ファイナンス・財務に関連するExcelの基本操作の初歩を学んでいただくことも本授業の目的です。そのため、授業ではファイナンス・財務の基本的な考え方や独特の視点、企業の財務的意思決定などについての初歩的な知識をExcelを使用しながら解説します。	
到達目標	① お金・財務の面から企業経営に関する意思決定のより基礎的な知識を得ること。 ② コーポレート・ファイナンスを学び、実践的な財務戦略の知識を身に着けること。	
講義計画	第1回	ファイナンス・財務に最低限必要な知識～会計の基本と複利計算・現在価値の考え方～
	第2回	演習
	第3回	企業はどうお金を使うべきか？～企業の投資意思決定～
	第4回	演習
	第5回	企業は売上や費用をどう管理していくべきか？～損益分岐点分析～
	第6回	演習
講義の形式	座学と演習	
講義方法	オンライン講座（リアルタイム）	
講義の進め方	授業は論点ごとに私がレクチャーをして、それをもとにケーススタディや関連問題を解くことで知識の定着を図ります。授業ではExcelを使用しますので、PCやタブレットなどを準備してください。	
教材などの追加負担	追加の費用負担はありません。資料を配布します。	
受講者へのメッセージ	授業は、時折雑談などを交えながら、フランクな雰囲気の中で進めていきたいと思っています。気軽に受講してください。授業に対する質問などは積極的に対応します。初心者向けの入門コースなので、ファイナンス・財務経験者には不向きです。	
講師紹介	重本 洋一（しげもと よういち） 経済学部経済学科 教授 博士（経済学） 早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了 ファイナンス修士（専門職）早稲田大学 広島大学大学院社会科学研究科社会経済システム専攻博士後期課程修了 博士（経済学）広島大学 1級ファイナンシャル・プランニング技能士 研究分野 コーポレート・ファイナンス、実証会計学 著書『経営者の会計操作の動機と株式市場の反応』日本評論社 により、第43回日本公認会計士協会学術賞受賞。 趣味は用もなくスーパーをブラブラすること。	

キャリアアッププログラム2026（2学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	地域コンテンツ・グローバルビジネス入門	
副題	「世界の中の HIROSHIMA」を知って未来を拓こう	
受講対象者	広島に住み、働いていらっしゃる方で、イノベーター気質、アーリーアダプター気質の方	
講座概要	<p>日本政府は「新たなクールジャパン戦略」において、2033年「クールジャパン関連産業」50兆円を掲げています。広島においても、自らの地域資源を「クールジャパン視点」で洗い直し、グローバル市場で勝負すれば、新たな可能性が大きく広がる時代になりました。</p> <p>本講では、その前提となる広島のさまざまなコンテンツの現況と可能性を検証し、地域ですべした活動を志向、実行していらっしゃる方をお招きしてお話をお聞きしたり、受講生の皆さんと対話していただく中で、受講生ひとりひとりに、気づきやヒントになる機会を創出できればと思います。</p>	
到達目標	<p>① クールジャパン戦略におけるローカルコンテンツビジネスの意義を理解する。</p> <p>② ローカルコンテンツビジネスにおける広島の「地域資源」の可能性を理解する。</p> <p>③ 広島の地域資源のグローバル展開において新たなスキーム、新たな気づき、ヒントを得る。</p>	
講義計画	第1回	ガイダンス:新たなクールジャパン戦略と広島の可能性
	第2回	地域のキーパーソンを迎えて①まちづくり編
	第3回	地域のキーパーソンを迎えて②ものづくり編
	第4回	地域のキーパーソンを迎えて③エンタメ編
	第5回	地域のキーパーソンを迎えて④テクノロジー編
	第6回	総括:世界の中の「HIROSHIMA」を知って未来を拓こう
講義の形式	講師が議題に関する資料やキーパーソンを紹介後、講師の話、キーパーソンのお話を聞いて、受講者各位との双方向意見交換により知見を深めるゼミナール方式で行う	
講義方法	一つの島に講師と受講者が同席のうえ、講義と意見交換を行う	
講義の進め方	① 議題に関する資料を用いた講義やキーパーソンのお話②受講者各位との意見交換。最終回に個人作業を行いレポート提出を求めます。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	<p>コロナ禍とその後のV字回復が日本を、地域を大きく変えつつあります。外国人観光客との接点が多く、多様な地域資源を有する広島には大きな可能性があります。その可能性を皆さんとともに現実に変えていく発火点となる講座になれば、と思っています。お迎えするキーパーソンのご都合等により、予定が変更になる場合がありますのでご了承ください。</p>	
講師紹介	<p>井上英之（いのうえ ひでゆき）メディアビジネス学科 教授</p> <p>1958年広島県広島市生。京都大学法学部卒。1981年株博報堂入社。博報堂を皮切りに、さまざまな事業母体で、国際博覧会・WEBリサーチ・出版・キャラクタービジネス・動画配信等知的財産権を活用したメディアビジネスの企画・プロデュースを経験。2013年広島にUターン。2015年～2020年まで広島県地域力創造アドバイザーとして、広島県の定住促進施策に携わる。「地域課題をメディアビジネス的に解決する」人材の育成、事業の構築を目指している。</p>	

キャリアアッププログラム2026（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	マーケティングの基礎	
副題	「売るのは営業に任せておけ」では済まなくなってきたあなたのために	
受講対象者	マーケティングを初めて学ぶ人、マーケティングを基礎からおさらいしたい人、マーケティングに直接関係しない部署に配属されているがマーケティング・センスを持ちたいと思っている人、マーケティング関係の仕事についてはいるが自分の仕事を基礎から整理しなおしたい人	
講座概要	モノを作れば売れたハッピーな時代は終わり、どんな部署でもマーケティング・センスが求められています。この講座では「マーケティングなんか知らなくてもいいはずなのに」という方を対象に、マーケティングを基礎からしっかり学んでいきたいと思います。	
到達目標	マーケティングの全てを6時間でマスターするのはもちろん無理です。その代わりに、この講義では、「マーケティングの本やニュースを自力で読みこなすための基礎」をマスターすることを目標とします。	
講義計画	第1回	マーケティングとは何か
	第2回	「製品」をどう考えるか
	第3回	「価格」をどう考えるか
	第4回	「プロモーション」をどう考えるか
	第5回	「流通チャネル」をどう考えるか
	第6回	マーケティングの hot issue
講義の形式	座学	
講義方法	対面講座	
講義の進め方	レクチャー中心 宿題なし 第2回目以降は基本的に1話完結型です	
教材などの追加負担	講義そのもので追加の負担は予定しておりません。講義後の「2時間目（任意参加）」を積極的に開催する予定ですので、そちらは各自ご負担願います（笑）	
受講者へのメッセージ	基礎講座ですので、基本に忠実で分かりやすい講義を心がけたいと思います。第6回の「マーケティングの hot issue」は、営業活動や企業間ネットワークなどの話題を準備していますが、ご希望があれば、受講者の方の関心の高い話題について解説させていただくようにしようと思っています。	
講師紹介	<p>細井 謙一 （ほそい けんいち） 経営学科 教授／経営学部長</p> <p>1968年新潟生まれ、明治大学商学部、神戸大学大学院経営学研究科単位取得満期退学。専門はマーケティング。文部科学省科学研究費、吉田秀雄記念事業財団等の助成による、営業活動、産業財マーケティング、企業間ネットワーク、広島お好み焼き産業などに関する助成研究多数。主な著書に『営業の本質』（有斐閣）、『日本型マーケティング』（千倉書房）など。『1からのマーケティング』（碩学舎）など、教科書も多数執筆。一般財団法人お好み焼アカデミー理事。公益財団法人広島市産業振興センター理事。 ブログ「広島やらせ乾杯本舗」https://knhosoi.blog.fc2.com/</p>	

キャリアアッププログラム2026（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	財務会計の基礎	
副題	財務会計の「考え方」を理解したいあなたのために	
受講対象者	会計学・財務会計を初めて学ぶ人、基礎からおさらいしたい人	
講座概要	本講座では、企業の経済活動(資金調達、投資活動、営業活動)と会計の関係、財務諸表に示される会計情報に関して理解を深めていきます。第1回は、会計・財務会計の基本的な考え方を説明します。第2回から第4回にかけては、第1回の知識をベースに、企業の各活動と会計の関係性について学んでいきます。第5回と第6回は、第4回までの知識をベースに、財務諸表の読み方とその利用について理解を深めます。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 財務会計の「考え方」を理解することができる。 2. 基本的な財務諸表の構造を理解することができる。 3. 財務諸表から企業の情報を読み取り、利用することができる。 	
講義計画	第1回	会計・財務会計の全体像
	第2回	資金調達と財務会計
	第3回	投資活動と財務会計
	第4回	営業活動と財務会計
	第5回	財務諸表分析の枠組み・考え方
	第6回	財務諸表分析の実例
講義の形式	座学	
講義方法	オンデマンド講座	
講義の進め方	レジュメをもとに、レクチャー形式で進めていきます。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	財務会計に関する基本的な知識・考え方を丁寧に説明していきます。	
講師紹介	<p>角 裕太（すみ ゆうた） 経営学科 准教授</p> <p>1990年島根県生まれ、2018年3月神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了（博士：経営学）、2018年4月より現職。専門は、財務会計、会計史。主に、戦時期における日本企業の会計実践について研究しています。</p>	

キャリアアッププログラム2026（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	経済学で紐解く日本の歴史	
副題	現代に活かせるその知恵	
受講対象者	歴史は好きだが経済学にはあまり興味がない、もしくは経済学を学びたいが難しいというイメージを持っている方。歴史を違う側面からとらえたい方。	
講座概要	「古代天皇の所得は何か?」。神武天皇から始まる天皇の系譜。しかし、いわゆる税としての租庸調が始まるのは645年の大化の改新からである。それ以前の天皇は、どのようにして所得を「稼いで」いたのか。『古事記』『日本書紀』から、本講座全体のテーマである交易と物流というヒントが見えてくる。	
到達目標	経済学的な考え方を身に付けることで、歴史の見方が変わり、そこに現代に活かせる知恵や戦略を見出せるようになる。	
講義計画	第1回	国産み神話と物流・兵站
	第2回	スサノウノミコトが通った産鉄の道と交易ルート 新羅と出雲と吉備の鉄の歴史の物語
	第3回	河川交易の支配者としての大君 大城、津古、大崎一玄界灘と有明海を結ぶ河川交易
	第4回	武内宿禰の日高見国発見の物語と日本海交易ルート
	第5回	神功皇后の交易ルート ～対馬海流と有明海とを結ぶ交易ルートと船越の意味、山車の意味
	第6回	瀬戸内海ルートと太平洋ルート ～蘇我氏対物部氏の戦い
講義の形式	座学	
講義方法	対面講座 ※新型コロナウイルス感染症感染状況により中止となる場合があります。	
講義の進め方	今回の内容は、経済学者である大矢野栄次氏が構築した新しい古代史考に基づいています。また、受講者の方々の質問やご意見は、理解を深めるためにも重要ですので、積極的にご発言ください。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	一般につかみどころのないと思われる「経済学」の考え方が、ビジネスでも重要な武器になると考えています。講座の内容は、最終的にはアドバンス・レベルに至りますが、事象の因果関係や世界経済との関係を大枠で捉えてもらうためですので、身構えずに参加してください。	
講師紹介	<p>野北 晴子（のきた はるこ） 経済学科 教授 佐賀県生まれ。1986年佐賀大学経済学部卒業、89年広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了、93年同大学院経済学研究科博士課程後期満期退学、90年広島経済大学助手、94年講師、01年助教授を経て、07年より現職。共著(2025)『ケースで学ぶものづくり中小企業の戦略』同文館出版、共著(2026)『日本の経済と経済政策』同文館出版</p>	

キャリアアッププログラム2026（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	基礎から学ぶ金融資産運用	
副題	資産運用を初歩から学びたい、FP試験の金融資産運用分野で高得点を取りたいあなたのために	
受講対象者	金融資産運用に興味があるがあまり知識がなく、初歩から知識を学びたい方。 これから金融資産の運用を始めたい方。 ファイナンシャル・プランニング技能士の試験を受ける予定の方。 初心者向けの授業であるためこの分野の知識がある方や専門家には不向きです。	
講座概要	本講座は、金融資産の運用を行っていくために最低限必要な知識を解説することが目的です。多くの方は、それぞれのライフプランを持ち、それに合わせた資金計画を立てている、あるいは立てたいと考えておられるでしょう。その場合に最も必要なことの一つは、資産の運用でしょう。資産運用といっても様々なものがありますが、授業では金融資産に絞ってその内容や仕組みを具体的に解説していきます。	
到達目標	金融資産運用の基礎的な知識を身に着けること。FP試験の金融資産運用分野で高得点をとれるようになること。	
講義計画	第1回	ガイダンス、資産運用に必要な経済・金融市場の基礎知識
	第2回	金融資産運用に係る法律の基礎知識
	第3回	金融商品の基礎知識～預貯金、債券～
	第4回	金融商品の基礎知識～株式～
	第5回	金融商品の基礎知識～投資信託、外貨建て金融商品～
	第6回	金融商品に係る税金の基礎知識～所得税、NISA など～
授業の形式	座学	
講義方法	オンライン講座（リアルタイム）	
講義の進め方	授業は論点ごとに私がレクチャーをして、それをもとにケーススタディや関連問題を解くことで知識の定着を図ります。FP試験に対応した授業内容ですが、受験予定のない方へもわかりやすく解説していきます。	
教材などの追加負担	ファイナンシャル・プランニング技能士試験を受験する方は、以下のテキストと問題集を購入してください。 3級受験予定の方 東京リーガルマインド LEC FP試験対策研究会（著、編集）「FP3級合格のトリセツ 速習テキスト」 「FP3級合格のトリセツ 速習問題集」東京リーガルマインド 2級受験予定の方 東京リーガルマインド LEC FP試験対策研究会（著、編集）「FP2級合格のトリセツ 速習テキスト」 「FP2級合格のトリセツ 速習問題集」東京リーガルマインド 受験予定のない方は、上記書籍を購入する必要はありません。	
受講者へのメッセージ	授業は、時折雑談などを交えながら、フランクな雰囲気の中で進めていきたいと思っています。気軽に受講してください。授業に対する質問などは積極的に対応します。FP試験受験予定の方、受験予定のない方どちらでも気軽にご参加ください。	
講師紹介	重本 洋一（しげもと よういち） 経済学部経済学科 教授 博士（経済学） 早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了 ファイナンス修士（専門職）早稲田大学 広島大学大学院社会科学研究科社会経済システム専攻博士後期課程修了 博士（経済学）広島大学 1級ファイナンシャル・プランニング技能士 専門分野 コーポレート・ファイナンス、実証会計学 近著『経営者の会計操作の動機と株式市場の反応』日本評論社 により、第43回日本公認会計士協会 学術賞を受賞。 趣味は用もなくスーパーをブラブラすること。	

キャリアアッププログラム2026（3学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	地域コンテンツ・グローバルビジネスの基礎	
副題	「世界の中の HIROSHIMA」を知ってチャレンジしよう	
受講対象者	広島に住み、働いていらっしゃる方で、イノベーター気質、アーリーアダプター気質の方	
講座概要	日本政府は「新たなクールジャパン戦略」において、2033年「クールジャパン関連産業」50兆円を掲げています。広島においても、自らの地域資源を「クールジャパン視点」で洗い直し、グローバル市場で勝負すれば、新たな可能性が大きく広がる時代となりました。本講が、広島の地域資源でグローバル展開にチャレンジしたいという思いを企画作成を通じて可視化、言語化していただく機会となればと願っています。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ① ローカルコンテンツビジネスにおける IP（知的所有権）の意義、役割を理解する。 ② 他地域での取り組み事例を理解する。 ③ 広島でのローカルコンテンツビジネス実践を前提に具体的な企画立案を行う。 	
講義計画	第1回	ガイダンス: 広島の地域資源の可能性を知る
	第2回	ガイダンス: 個人企画作業に向けて
	第3回	個人企画作業&講師サポート①
	第4回	個人企画作業&講師サポート②
	第5回	個人企画作業&講師サポート③
	第6回	企画発表、総括、意見交換
講義の形式	最初の2回で講師がガイダンスを行い、個人の企画作業をメインに行う。最後に発表と総括、相互の意見交換を行う。	
講義方法	一つの島に講師と受講者が同席のうえ、意見交換やサポートがしやすい形式で実施する	
講義の進め方	① 議題に関する資料を用いた講義②受講者各位との意見交換。 最終回は個人ごとの企画作業を行います。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	コロナ禍とその後のV字回復が日本を、地域を大きく変えつつあります。外国人観光客との接点が大きく、多様な地域資源を有する広島には大きな可能性があります。その可能性を皆さんとともに現実に変えていく発火点となる講座になれば、と思っています。ご希望の受講者さまには、作成された企画書を、活動中のキーパーソンや事業母体とマッチングするお手伝いもできればと思っています。なお、マッチングのお手伝いは企画内容によることをご了承ください。	
講師紹介	<p>井上英之（いのうえ ひでゆき）メディアビジネス学科 教授</p> <p>1958年広島県広島市生。京都大学法学部卒。1981年㈱博報堂入社。博報堂を皮切りに、さまざまな事業母体で、国際博覧会・WEBリサーチ・出版・キャラクタービジネス・動画配信等知的財産権を活用したメディアビジネスの企画・プロデュースを経験。2013年広島にUターン。2015年～2020年まで広島県地域力創造アドバイザーとして、広島県の定住促進施策に携わる。「地域課題をメディアビジネス的に解決する」人材の育成、事業の構築を目指している。</p>	

キャリアアッププログラム2026（3学期）講座シラバス

【アドバンス科目】

科目名	マーケティング演習	
副題	「もう少しましな企画は出せんのか?!」と言われてたくないあなたのために	
受講対象者	マーケティングに関する企画立案をされるお立場の方。あるいはそれに興味のある方。	
講座概要	マーケティングの基本的な考え方を体得するという到達目標には、二つのポイントがあります。一つ目のポイントは、「考え方」という部分です。マーケティングについて考える上で、重要になる、考え方の枠組みやセオリーといったものです。またそれを生かすための、思考ツールがあります。素人と玄人の一つの違いは、こうしたセオリーやツールをきちんと理解しているかどうかです。二つ目は「体得」という部分です。いくら重要なセオリーやツールでも、知識として頭の中に入っているだけではあまり役に立ちません。グループワークを通じて、実際にそれを使ってみることで、実感を持って理解できるようにしたいと思います。最終的には、体得したセオリーやツールを活かして、マーケティングプランを立案してみたいと思います。	
到達目標	マーケティングの基本的な「考え方」を「体得」することを目標とします。	
講義計画	第1回	マーケティングの基本発想：4PとSTP
	第2回	STPをきちんと理解する：事例分析
	第3回	プランニングの基本発想とツールを学ぶ
	第4回	マーケティングプランを考える：Productを中心に
	第5回	マーケティングプランを鍛える：マーケティングミックス
	第6回	マーケティングプランをさらに鍛える：競合や時間経過に対応する
講義の形式	座学とディスカッション（演習）形式	
講義方法	対面講座	
講義の進め方	グループワークやケース・スタディを中心に進めます。	
教材などの追加負担	講義そのもので追加の負担は予定しておりません。講義後の「2時間目（任意参加）」を積極的に開催する予定ですので、そちらは各自ご負担願います（笑）	
受講者へのメッセージ	<p>① グループワーク中心に進めますので、基本的な事項の解説にはあまり時間は割きません。それゆえに「アドバンス科目」としてはいますが、極端に高度なことを行うというよりは、基礎的な内容をグループワークを通じて、しっかり体にしみこませるための講座です。</p> <p>② グループワークを中心に進めますので、「黙っているなら、出席した意味がない」という心構えで、ぜひ積極的に参加してください。とはいえ、しかめっ面して良いアイデアが出るものでもありませんので、明るく、楽しく、陽気に行きましょう。</p>	
講師紹介	<p>細井 謙一（ほそい けんいち）経営学科 教授／経営学部長</p> <p>1968年新潟生まれ、明治大学商学部、神戸大学大学院経営学研究科単位取得満期退学。専門はマーケティング。文部科学省科学研究費、吉田秀雄記念事業財団等の助成による、営業活動、産業財マーケティング、企業間ネットワーク、広島お好み焼き産業などに関する助成研究多数。主な著書に『営業の本質』（有斐閣）、『日本型マーケティング』（千倉書房）など。『1からのマーケティング』（碩学舎）など、教科書も多数執筆。一般財団法人お好み焼アカデミー理事。公益財団法人広島市産業振興センター理事。 ブログ「広島やらせ乾杯本舗」https://knhosoi.blog.fc2.com/</p>	

キャリアアッププログラム2026（3学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	基礎から学ぶ相続・中小企業の事業承継	
副題	相続・事業承継を初歩から学びたい、FP試験の相続・事業承継分野で高得点をとりたいあなたのために	
受講対象者	相続に興味があるがあまり知識がなく、初歩から知識を学びたい方。 中小企業の事業承継に興味があるがあまり知識がなく、初歩から知識を学びたい方。 ファイナンシャル・プランニング技能士の試験を受ける予定の方。 初心者向けの授業であるためこの分野の知識がある方や専門家には不向きです。	
講座概要	本講座は、相続や中小企業の事業承継に関する知識をわかりやすく解説することが目的です。多くの方は、相続や事業承継を経験されたことがないと思います。ただし、すでにその経験をされた方、今後その経験をされるかもしれない方は多くいらっしゃると思います。あるいは資格試験などでその知識が必要な方もいらっしゃるでしょう。授業ではあまり細部にこだわらず、主要な論点に絞って、相続・事業承継の内容や仕組みを具体的に解説していきます。	
到達目標	相続・事業承継の基礎的な知識を身に着けること。FP試験の相続・事業承継分野で高得点をとれるようになること。	
講義計画	第1回	ガイダンス、相続・事業承継の概要
	第2回	相続の基礎知識
	第3回	相続税・贈与税の基礎知識
	第4回	財産の評価
	第5回	中小企業の事業承継①
	第6回	中小企業の事業承継②
授業の形式	座学	
講義方法	オンデマンド講座	
講義の進め方	授業は論点ごとに私がレクチャーをして、それをもとにケーススタディや関連問題を解くことで知識の定着を図ります。FP試験に対応した授業内容ですが、受験予定のない方へもわかりやすく解説していきます。	
教材などの追加負担	ファイナンシャル・プランニング技能士試験を受験する方は、以下のテキストと問題集を購入してください。 3級受験予定の方 東京リーガルマインド LEC FP試験対策研究会（著，編集）「FP3級合格のトリセツ 速習テキスト」 「FP3級合格のトリセツ 速習問題集」東京リーガルマインド 2級受験予定の方 東京リーガルマインド LEC FP試験対策研究会（著，編集）「FP2級合格のトリセツ 速習テキスト」 「FP2級合格のトリセツ 速習問題集」東京リーガルマインド 受験予定がない方は、上記書籍を購入する必要はありません。	
受講者へのメッセージ	授業は、時折雑談などを交えながら、フランクな雰囲気の中で進めていきたいと思っています。気軽に受講してください。授業に対する質問などは積極的に対応します。FP試験受験予定の方、受験予定のない方どちらでも気軽にご参加ください。	
講師紹介	重本 洋一（しげもと よういち） 経済学部経済学科 教授 博士（経済学） 早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了 ファイナンス修士（専門職）早稲田大学 広島大学大学院社会科学研究科社会経済システム専攻博士後期課程修了 博士（経済学）広島大学 1級ファイナンシャル・プランニング技能士 専門分野 コーポレート・ファイナンス、実証会計学 近著『経営者の会計操作の動機と株式市場の反応』日本評論社 により、第43回日本公認会計士協会学術賞を受賞。趣味は用もなくスーパーをブラブラすること。	